

「通り名で道案内」とは？

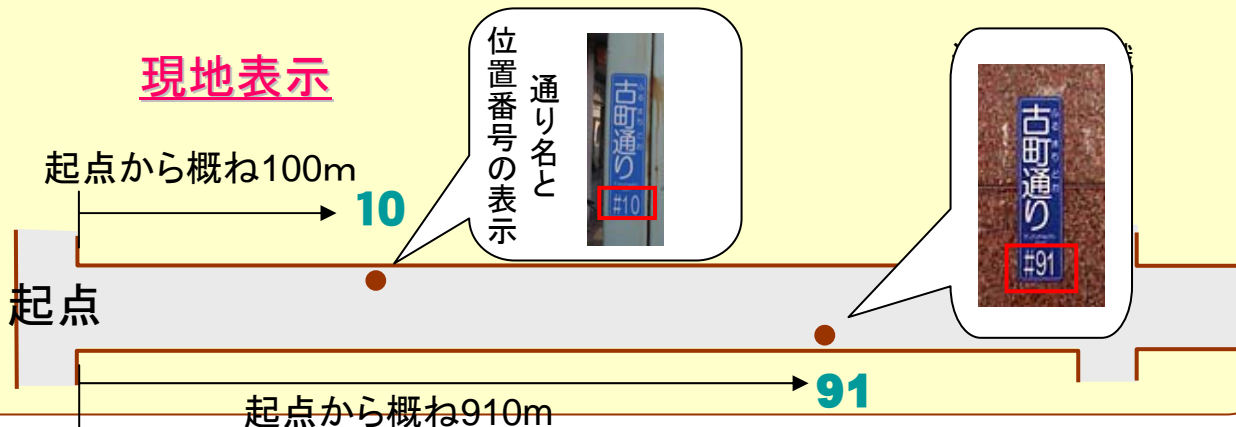
ねらい

通り名と位置番号を使って、案内したい場所をうまく特定できるルールを作り、地域に不慣れな人に対して分かりやすく道案内ができるようにする。

場所を特定するルール【通り名・位置番号方式】

- 通りに名称を付ける。
- 通りの起点から10m単位の概ねの距離を位置番号とし、起点を背に右側に奇数番号、左側に偶数番号を表示する。

現地表示



通り名マップ



通り名で道案内



(電話での活用イメージ)
「当店は、『古町通109』にございます。」



(飲食店情報誌での活用イメージ)
住所に「通り名による道案内」を併記

店 古町8「モルパ」(古町通り#10)

「通り名で道案内」の実施状況

＜社会実験の実施地域＞

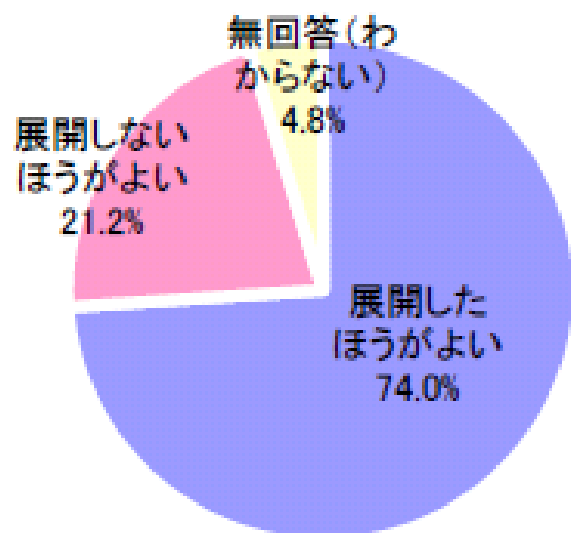
◆日本でも、通り名と位置番号を使った道案内の実験が始まっています。

倶知安町	青森市	米沢市	中央区	新潟市	堺市	和歌山市	豊岡市
高梁市	隠岐の島町	出雲市	松江市	津和野町	西条市	福岡市	佐賀市
長崎市	島原市	熊本市	日南市	鹿児島市			

なお、これ以外の地域についても今後追加となる可能性があります。

＜アンケート（長崎市）＞

長崎市の社会実験を行った地域へ訪れた観光客約600名へヒアリング調査したところ、7割以上がこの取組を他の地域でも「展開した方がよい」と回答。



長崎市の通り名標識と位置番号表示を設置した地域と、その周辺の住民約650名へアンケートしたところ、8割以上が「そのまま（または改良して）設置してほしい」と回答。

